



平成 25 年 2 月 7 日

各 位

会社名 株式会社日本触媒
 代表者名 代表取締役社長 池田 全徳
 (コード番号 4114 東証・大証 各第 1 部)
 問合せ先 総務部長 和田 輝久
 (TEL 06-6223-9111)

**平成 25 年 3 月期業績予想の修正、
 姫路製造所における爆発・火災事故に係る業績への影響額の見直し
 及び平成 25 年 3 月期配当予想の修正に関するお知らせ**

平成 24 年 9 月 29 日に当社姫路製造所にて発生しました爆発・火災事故につきまして、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈り申し上げ、ご遺族に対し心よりお悔やみ申し上げますとともに、負傷された方、近隣の皆様、関係各位に多大なご迷惑をおかけし、深くお詫び申し上げます。

この事故の影響により、平成 24 年 11 月 6 日の平成 25 年 3 月期第 2 四半期決算発表時に、平成 25 年 3 月期(平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)の通期業績予想、及び期末配当予想を未定とさせて頂いておりましたが、当該事故の影響及び最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年 3 月期の通期業績予想の修正、事故の影響額の見直し及び平成 25 年 3 月期の期末配当予想の修正を、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 25 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	270,000	10,000	12,500	1,000	4.93
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	320,704	31,100	33,114	21,257	104.71

(2) 平成 25 年 3 月期 通期個別業績予想数値の修正 (平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	168,000	6,000	12,000	2,600	12.81
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 3 月期)	230,119	22,142	25,819	16,277	80.18

(3) 修正の理由(連結・個別)

平成 24 年 9 月 29 日に当社姫路製造所にて発生しました爆発・火災事故のため、平成 24 年 11 月 6 日公表の業績予想につきましては未定とさせていただいております。

平成 24 年 11 月 1 日以降、関係ご当局より、危険物製造所等一時使用停止命令を解除する旨の通知を数次にわたって頂き、順次稼働を再開しております。しかしながら、アクリル酸及びアクリル酸エステル、高吸水性樹脂などの主要製造設備は未だ当該命令が解除されておらず、操業を停止しております。

そのため、当該事故の影響を合理的に見積ることは困難ですが、稼働再開施設の稼働予測など、一定の前提や現時点で入手可能な情報に基づき、当該事故の業績への影響を見積りましたので、上記のとおり業績予想を修正することといたしました。

なお、業績予想の修正にあたっては、平成 25 年 3 月期第 4 四半期の為替レートを 85 円/米ドル、110 円/ユーロとし、ナフサ価格を 60,000 円/キロリットルの前提としております。

2. 姫路製造所における爆発・火災事故に係る業績への影響見通し

(1) 事故の概要

平成 24 年 9 月 29 日に姫路製造所にて発生しました爆発・火災事故を受け、社外の学識経験者を中心とする「事故調査委員会」を設置し、事故原因究明と再発防止策の策定を進めております。このほど当該委員会より、アクリル酸中間タンクにおいて蒸気爆発が発生しタンクが破裂、飛散したタンク内容物へ着火、火災が発生した旨の中間報告を受け、平成 25 年 1 月 18 日に公表しております。

(2) 業績に与える影響額の見通し

操業を停止している施設の再稼働時期、撤去及び復旧などに係る費用、販売を含めた事業への影響及び保険収入を合理的に見積ることは困難な状況ではありますが、一定の前提や現時点で入手可能な情報に基づき、当該事故が平成 25 年 3 月期の当社の連結損益に与える影響額の見通しを、215 億円程度と予想しております。

今後は、操業を停止している危険物製造所等一時使用停止命令の対象施設につきまして、安全性の確認を行った上で関係ご当局のご了解を頂きながら、稼働再開を目指していきたいと考えております。

(平成 25 年 3 月期通期連結業績への影響額の見通し)

	金額(億円)	備考
営 業 利 益	△ 130	生産・販売量の減少及び代替品の調達による損失
特 別 損 益	△ 85	事故に起因するプラント停止に伴う固定費など
合 計	△ 215	

3. 配当予想の修正

(1) 平成25年3月期期末配当予想

	1株当たり配当金(円)		
	中間(第2四半期末)	期末	合計(年間)
前回予想		(未定)	(未定)
今回予想		5.00	16.00
当期実績	11.00		
前期実績(平成24年3月期)	11.00	11.00	22.00

(2) 修正の理由

平成24年11月6日公表の前回予想時においては、平成24年9月29日に当社姫路製造所にて発生しました爆発・火災事故の業績への影響を合理的に見積ることが困難であったため、平成25年3月期の期末配当予想を未定としておりましたが、当社の配当基本方針、これまでの配当状況及び当期期末業績動向等を勘案し、1株につき5円に修正させていただきます。これにより、当期の年間の配当金は、1株につき16円となります。

以上

(注) 本資料に記載の予想及び見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因により大きく異なる可能性があります。